

さいたま市議会議員
阪本かつみ

市議会レポート 2017

～市民に開かれた議会を目指して！～



阪本 かつみ

《議会での役職》
議会運営委員会 副委員長
総合政策常任委員会 委員
予算委員会 委員
医療提供体制・待機児童対策特別委員会 委員

荒川河川敷をもっと活用せよ！ 桜区のまちづくりについて市長に提案

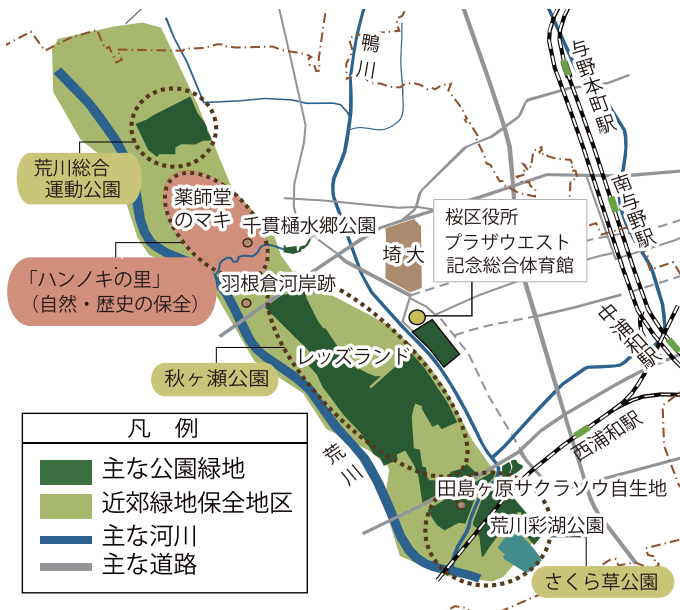


《仮称》ウエストパーク構想について

荒川堤外地塚本地区の「ハンノキの里」に残された貴重な自然を保護するとともに、堤外地周辺の公園（荒川総合運動公園、秋ヶ瀬公園、さくら草公園、彩湖公園など）と一体的に保全・整備を進め、《仮称》ウエストパークとして市内外に発信してはどうか。

スポーツシューレの設置について

桜区の荒川河川敷周辺は、荒川総合運動公園や秋ヶ瀬公園のほか、レッズランド、記念総合体育館、彩湖など、スポーツやレジャー施設が集積している地域です。そこで、この荒川河川敷一帯を本市のスポーツ活動拠点となるスポーツシューレとして位置付けてはどうか。



スポーツシューレとは

地域スポーツ振興の活動拠点となる「総合スポーツトレーニング研修センター」と呼ばれる複合機能施設のこと

自民党市議団の分裂により 民進改革が最大会派となりました

《さいたま市議会会派一覧》

民進改革さいたま市議団	16名
自由民主党さいたま市議会議員団	14名
公明党さいたま市議会議員団	11名
日本共産党さいたま市議会議員団	8名
自由民主党真政さいたま市議団	8名
無所属	3名

阪本かつみ オフィシャルウェブサイト

<http://sakamoto-katsumi.net/>

阪本かつみ 検索



阪本かつみオフィシャルブログのQRコードです。
お手持ちの携帯電話等でQRコードを読み取ってご覧ください。

平成29年度予算(総額9,897億円でさいたま市誕生以来最大)が成立!

予算規模

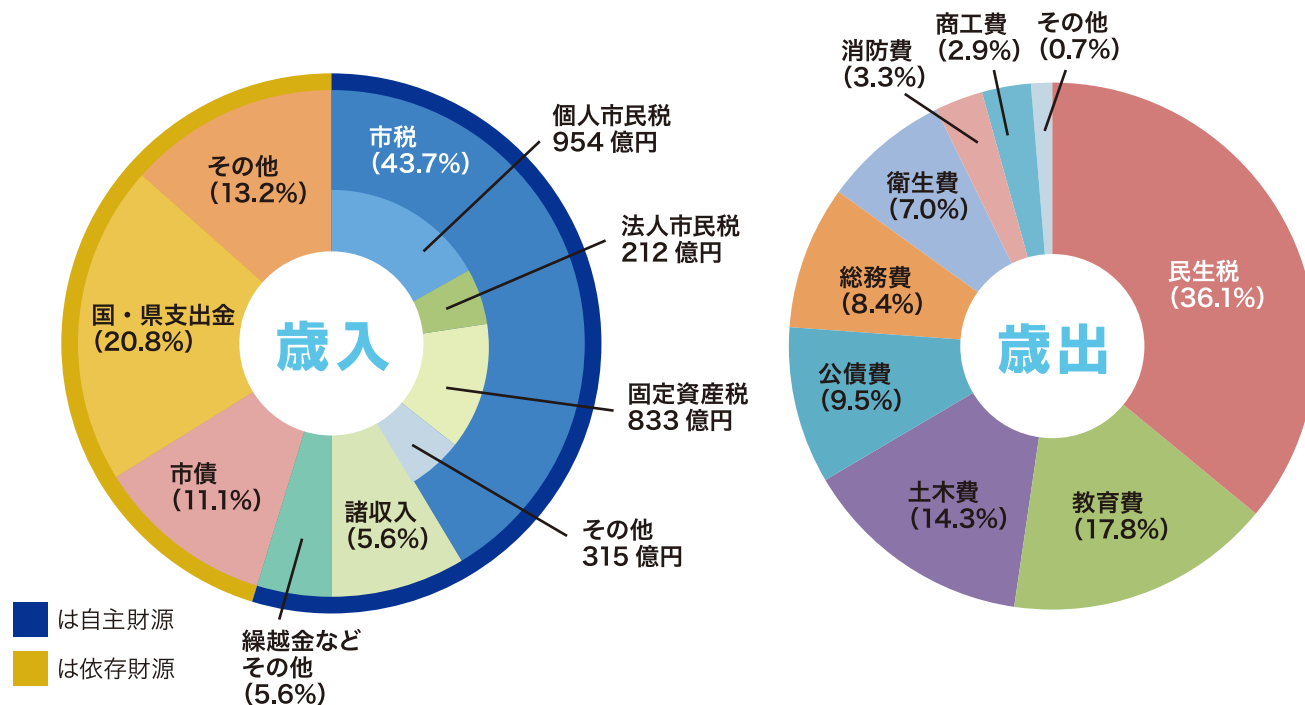
一般会計	5,301 億円	前年度比	612 億円	13.0%
特別会計	3,373 億円	前年度比	79 億円	2.4%
企業会計	1,223 億円	前年度比	70 億円	6.1%
全会計	9,897 億円	前年度比	761 億円	8.3%

※一般会計には県費負担教職員の給与負担等の移譲に伴う経費476億円が含まれています。



予算委員会で質疑に臨む!

平成29年度一般会計予算



主な新規・拡大事業

安心して子育てができる環境づくりを目指して

～認可保育所の定員増と処遇改善を含めた保育士確保策～
認可保育所の新設、増改築などの施設整備に補助等をおこなうことにより、定員を 1,332 人増員します。また、保育人材を確保するため、保育士等に対する処遇改善費の助成を実施します。

安心して子どもを産み育てられるまちへ

～妊娠・出産包括支援センターの全区に設置と産後ケアの実施～
妊娠・出産包括支援センターを全区に拡大することにより、相談機能を充実します。

世界に羽ばたく人材の育成へ

～英語教育「グローバル・スタディ」の充実～
小・中学校 9 年間の一貫した教科として、英語教育「グローバル・スタディ」をすべての市立小学校で授業時間数を大幅に拡大して実施します。

長寿を応援する社会を

～新しい総合事業のスタート～
誰もが住み慣れた地域で、いつまでも元気で暮らせるために、新たな総合事業（介護予防の普及・啓発、ボランティア育成、リハビリテーション活動支援など）をスタートさせます。

さらに地域の医療を支える病院へ

～市立病院の建て替え整備～
「地域完結型医療の要」としての役割を果たせるよう、救命救急センターや緩和ケア病棟など新たな機能を含めた施設整備を実施し、安心して安全な医療の提供と医療機能の充実及び強化を図ります。

東日本のヒト・モノ・情報が結集するまちへ

～東日本各都市を結びつける東日本連携への取組～
東日本地域の交流人口の拡大やビジネス活動の促進を図るため、東日本連携支援センターの開設に向けた準備を進めます。